

中地域



ごあいさつ	96
1 まちづくりの将来像	97
2 地域のすがたと財産	98
3 地域の現況と課題	100
4 地域のまちづくりの整備目標	102
5 地域整備方針	104

※本文中の「*」印表記の用語は、
全体構想編に解説があります。

ごあいさつ



巴波川



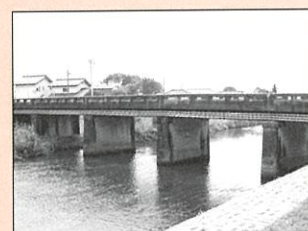
下河原田周辺の農地



下初田周辺の集落地



国道50号



巴波川と蛸橋



素案がまとまって記念撮影

小山市の西部に位置する中地域は、モータリゼーション以前の交通の要であった巴波川を中心に発展し、かつては河岸（川の駅）もあった所です。そのため現在でも神社や歴史的建築物・建造物などの文化的資産が多く残っております。また国道50号による広域的連絡性のよい立地にあって、既存集落を中心とする整備された田園が広がる地域でもあります。

しかしながら今後は、少子高齢化の進行に対応し、地域の交通利便性を高める公共交通手段の確保などが、まちづくりの課題と考えられます。

地域別まちづくり検討会では、9名のメンバーが様々な意見を出し合い、集約した結果を、地域の意志としてとりまとめました。私達は、この総意としてのまちづくり構想が、実現に向けて活用されることを願っています。

中地域まちづくり検討会

座長 五十畑 博

副座長 青木 広子

新井 幸男

大出 清成

小川 明

尾林 正人

熊倉 忠雄

古口 昌稔

小林 澄江

* 敬称略：五十音順

【地域別構想検討の経緯】

- ・第1回 全体会議 [平成15年 2月 2日：中央市民会館]
- ・第2回 地域別会議 [平成15年 3月 2日：穂積公民館]
- ・第3回 地域別会議 [平成15年 6月14日：穂積公民館]
- ・第4回 地域別会議 [平成15年 9月 7日：中公民館]
- ・第5回 代表者会議 [平成15年 12月 6日：小山市役所会議室]
- ・第6回 地域別会議 [平成15年 12月14日：中公民館]
- ・第7回 地域別会議 [平成16年 4月18日：中公民館]
- ・第8回 全体会議 [平成16年 7月 4日：県南体育館]

1 まちづくりの将来像

地域別検討会の大切な成果のひとつとして、みんなで考え、つくったまちづくりのテーマとキャッチフレーズです。

■ キャッチフレーズ

広がる田園に 苺の香り
巴波川に水鳥遊び ホタル舞う
歴史と笑顔が水面に映る 中地域

● 広がる田園

： 農地と田園集落のある地域の風景をあらわしています。

● 苺の香り

： 地域の誇れる農作物をわかりやすく代表して「苺」とあらわしています。

● 巴波川／水鳥・ホタル

： 水鳥やゲンジホタルが棲息する、巴波川の美しい水辺景観をあらわしています。

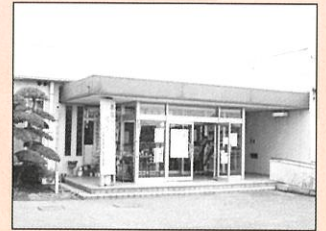
● 歴史と笑顔が水面に映る

： 巴波川に育まれてきた地域の個性と歴史に、今後も地域で生活する人の明るい笑顔を積み重ねていけるように、という気持ちを込めています。

■ まちづくりのテーマ

蛍のやさしい光が飛び交う巴波川
清らかにうるおう美しい田園集落
葉一神社や愛宕神社 宝蔵寺など 誇れる歴史的資産
清水を活かし 丹誠込める酒造り
甘酸っぱい香り広がるいちごの里は 小山の観光名所
都市と農村を支える 国道50号と県南公設卸売市場

恵まれた資源や地域の個性を活かしながら
みんなが安全・快適に暮らし
健やかで優しい笑顔がかがやく 中地域のまちづくり



中公民館



生駒周辺の農地



大川島神社



上泉の集落地



下泉古墳群



獅子神社 (井岡)

2 地域のすがたと財産

■ 地域の主な財産など

※各写真の番号は右図の番号に対応しています

□ 地域の公共施設など

(※印はおやま百景)

【行政機関】

- ・ 中公民館

【学校教育施設】

- ・ 中小学校 (大工ノキ) ※

【歴史的資産など】

- ・ 円満寺※
- ・ 大川島神社※
- ・ 歌人田波御白の生家※
- ・ 下泉古墳群※
- ・ 東箭神社※
- ・ 宝蔵寺
- ・ 螢橋※
- ・ 吉田石松翁の碑※

【その他】

- ・ 県南公設卸売市場※
- ・ 南小林郵便局
- ・ JA中支店
- ・ カントリーエレベーター※
- ・ いちごの里
- ・ 三福酒造※
- ・ 杉田酒造



1. 中公民館

地域コミュニティ活動の中心拠点施設。



2. 中小学校

明治6年創立 / 生徒数160人 (H14.5.1現在)



3. 県南公設卸売市場※

1市6町が運営する近代的大型市場。



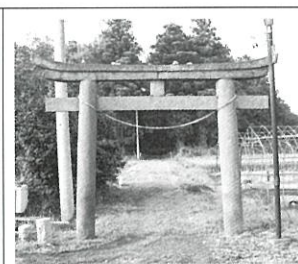
4. 巴波川

地域内を南北方向に縦断し、螢が棲息する清流。



5. 国道50号

東西方向の広域連絡機能を担う主要幹線道路。



6. 大川島神社※

春には五穀豊穡を願う弓引き祭りが行われる。



7. 薬一神社古墳※

下泉古墳群のうち、現存する5基の小墳のひとつ。



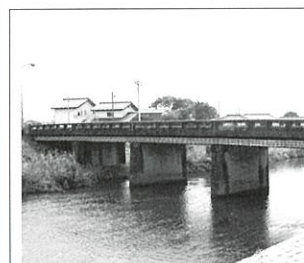
8. 円満寺※

「ぼけ封じ観音」が祀られる関東霊場の札所。



9. 東箭神社※

旧古河街道沿いに位置し、境内の大ケヤキが有名。



10. 螢橋※

螢が渦を巻いて舞うほどの様子にちなんで命名。



11. 吉田石松翁の碑※

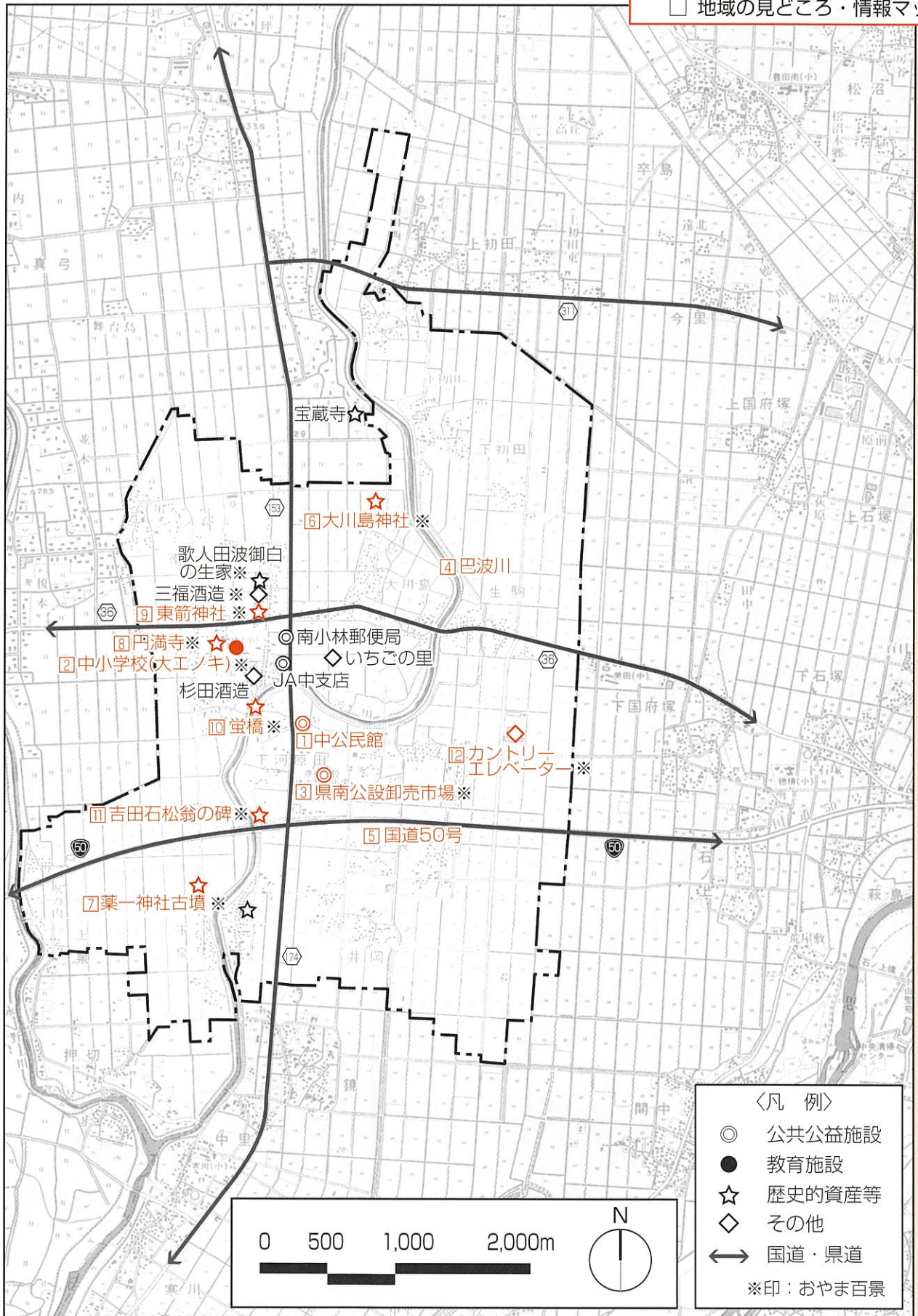
冤罪により半世紀も投獄された「人権の神」の碑。



12. カントリーエレベーター※

農業構造改善事業による県南穀倉地帯のシンボル。

□ 地域の見どころ・情報マップ



- 〈凡 例〉
- ◎ 公共公益施設
 - 教育施設
 - ☆ 歴史的資産等
 - ◇ その他
 - ↔ 国道・県道
 - ※印：おやま百景

3 地域の現況と課題

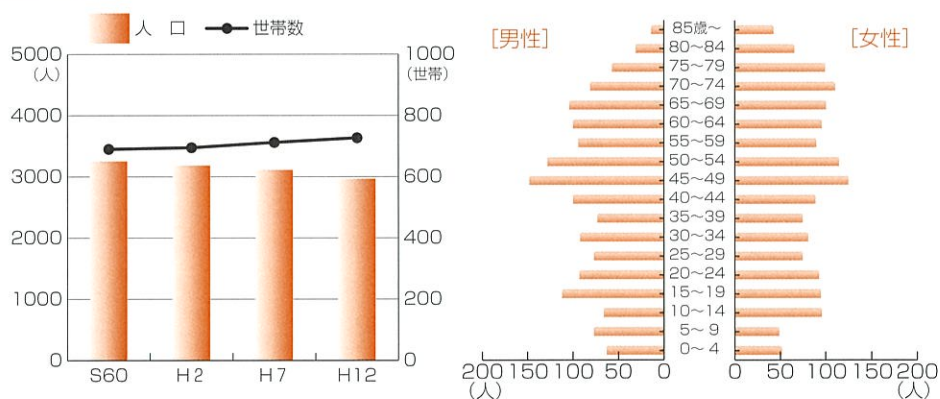
1) 地域の概況

ゲンジホテルの名所である清らかな巴波川を中心に集落地が点在しており、約3,000人が居住しています。人口は、世帯当り人口とともに年々減少傾向にあります。

地域の中央部を東西方向に国道50号が通っており、本市の西の玄関口としての性格を有しています。

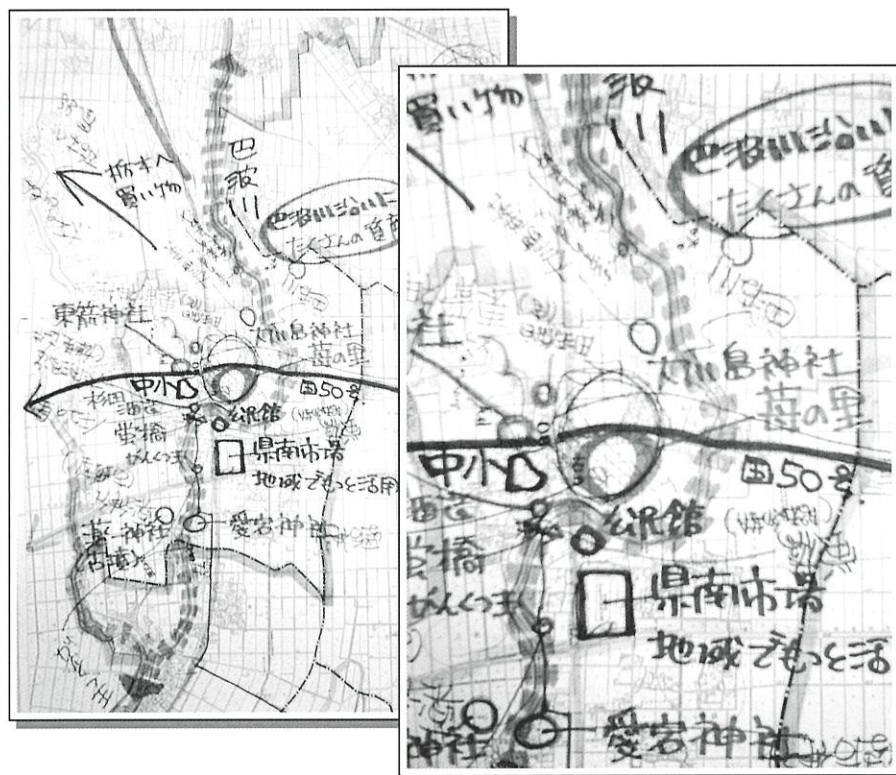
豊かな田園地帯では、苺や黒毛和牛をはじめとする農業・畜産業が盛んで、苺狩りなどは小山市の観光資源となっています。

□ 人口の推移・5歳階級別人口



□ ワークショップ結果 (情報地図)

【情報地図の作成】 → p10



2) 現況と課題

■ 土地利用

- ・地域内を南北方向に流れる巴波川に沿って多くの田園集落地が形成され、その周辺を農地が取り囲んでいます。

■ 道路・交通

- ・周辺市町への広域的な幹線道路となる国道50号が通る立地にあって、地域の骨格となる道路網の形成が必要です。
- ・地域内を通る公共交通機関（バス路線）がなく、移動利便性の向上が課題となっています。

■ 公園・緑地

- ・身近な公園等が少なく、神社境内の有効活用などによる子供の遊び場・憩いの場の確保が望まれています。
- ・社寺林や巴波川の河川樹林などの緑を大切に保全・活用していくことが望まれています。

■ 自然・景観

- ・蛸橋を有する巴波川の美しい河川景観を保全・活用していくことが大切です。
- ・カントリーエレベーターなどの地域の財産を活かしながら、自然環境と調和した美しい田園景観の保全・形成に努めていくことが大切です。
- ・小山市の西の玄関口としてふさわしい景観整備・魅力化が望まれています。

■ 公共公益施設・供給処理施設・その他

- ・大川島神社などの社寺や下泉古墳群など、巴波川沿いを中心に残る歴史的資産について、その保全・活用が望まれています。
- ・地域の中心部に立地する中公民館や県南公設卸売市場について、様々な交流や地域コミュニティ* 活性化に寄与する場としての活用が望まれています。
- ・地域内には、良質の地下水を利用した古くからの造り酒屋があります。
- ・ほとんどの集落において人口が減少傾向にあるため、現在の田園環境を守りつつ、新たな居住を可能とする方策が必要です。

4 地域のまちづくりの整備目標



● 自然資源や農業環境と調和した良好な集落環境の形成

農地の保全、農業生産環境の向上に努め、一定の立地基準緩和に沿って、新たな活力や地域コミュニティ*の創出を図るとともに、既存集落を中心とする緑住集落地として生活環境の向上・改善を促進することで、緑豊かで快適な定住型集落環境・田園景観の形成を図ります。



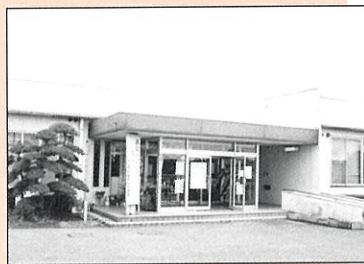
● 地域生活の利便性を高める移動交通環境の向上

国道50号による広域的連絡性をふまえながら、日常生活の軸となる道路網の整備とともに、コミュニティバス*など地域の利便性向上に資する公共交通網の形成によって、市内主要施設や鉄道駅、地域間における移動交通環境の向上を図ります。



● 美しい自然景観や誇れる歴史的資産の保全・活用

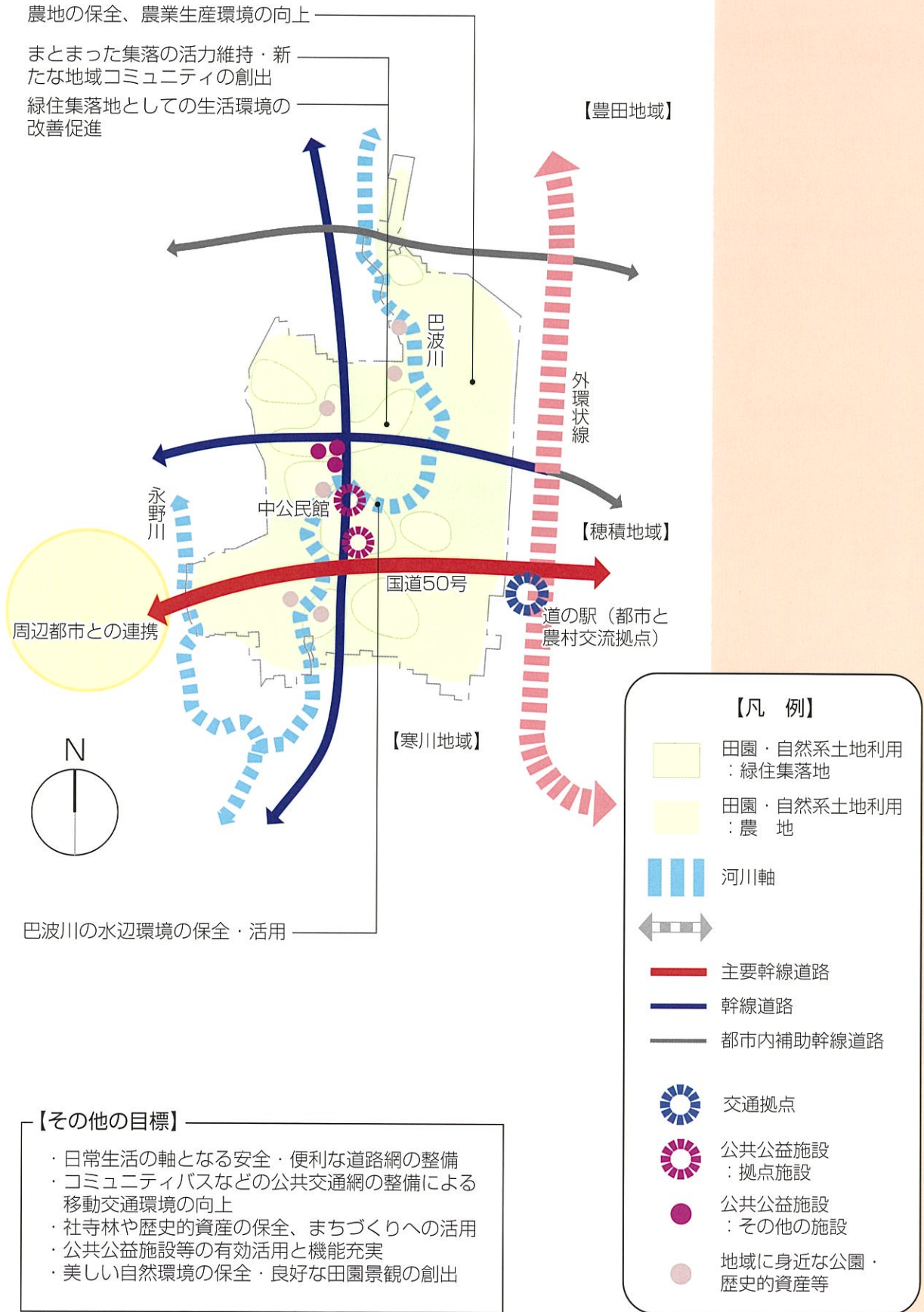
蛭が棲息する巴波川の水辺空間や社寺林等の緑地、また大川島神社など、巴波川沿いに点在する豊かな歴史的資産を保全するとともに、市全体の資源ネットワークの一端を担うための活用を図ります。



● 地域生活やコミュニティ*活動を支える拠点の充実

地域での生活を支え、地域コミュニティ*活動・世代間交流の拠点となる公共公益施設（行政サービス施設／学校・教育文化施設等）等について、地域のまちづくりに有効に活用しながらその機能充実を図ります。

□ 中地域まちづくり目標図



5 地域整備方針

■ 土地利用

□対応する主要整備方針イメージ

05・P173◀

19・P176◀

22・P177◀

23・P177◀

20・P176◀

● 豊かな田園生活環境の充実と優良農地の保全

既存集落は、その形態を活かしながら、また一定の立地基準に基づく区域指定をふまえながら、生活環境の向上・改善を促進するとともに、恵み豊かな農地の保全や自然環境と調和した美しい田園景観の形成を図ります。

- 優良農地と集落部の社寺林等の保全・育成
- 既存集落地における便利で美しい生活環境の向上・改善 等

● 自然環境に配慮した土地利用

蛍の棲息する巴波川の水辺空間や社寺林のまとまった緑など、豊かな自然環境の維持・保全を図ります。

- 巴波川の自然環境の保全・活用
- 大川島神社や愛宕神社の緑地等、貴重な自然の保全・育成 等

■ 道路・交通

06・P173◀

07・P173◀

09・P174◀

10・P174◀

12・P174◀

● 小山市全体や地域の骨格を形成する道路網の整備・充実

広域的なつながりや周辺地域との関係を念頭に置きながら、地域内の円滑な交通処理、交通サービスの向上を図るため、地域の骨格となる道路について、それぞれの機能や役割を分担する段階的・計画的な道路網の整備を進めます。また豊かな自然や歴史を身近に感じながら、自転車で移動できるネットワーク*の形成を図ります。

- 広域幹線道路となる国道50号の適切な維持等
- 幹線道路・補助幹線道路の整備推進と生活に身近な道路の整備検討
- 集落間や巴波川を連絡するサイクリングロードなど、自転車利用環境の整備検討 等

● 公共交通網の整備等による便利な交通ネットワーク*の形成

誰もが快適かつ便利に移動できるよう、コミュニティバス*などの公共交通機関の整備拡充に努めます。

- 小山駅周辺や主要な公共施設、周辺地域などを連絡するコミュニティバス*・乗合タクシー等の整備 等

■ 公園・緑地

● 自然環境と歴史文化の拠点・ネットワーク* の形成

巴波川の水辺空間などの自然環境や誇れる歴史的資産の保全・活用を図るとともに、これらの財産を連絡するネットワーク* 形成を図ります。

▶ 17・P176

- 巴波川の水辺空間の保全・育成
- 大川島神社や愛宕神社、葉一神社など、身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
- 周辺地域等とあわせて、巴波川の自然や歴史文化の拠点等を連絡するネットワーク* の形成 等

● 自然環境の保全によるふれあい空間の創出

必要に応じて、地域住民との協調による宅地内緑化の誘導を図るとともに、集落周辺の神社や社寺林を子供の遊び場として活用するなど、自然と身近にふれあえる空間の創出を図ります。

▶ 19・P176

- 社寺林等の緑地空間の保全・育成
- 集会所付帯遊園や神社付帯遊園の活用
- 一定規模の集落等における、地区計画制度* 等を活用した生垣・宅地内緑化の誘導検討 等

■ 都市景観

● 豊かな田園と調和した美しい集落景観の創出

既存集落においては、周辺の農地や自然景観と調和した美しい景観を保全・育成していきます。

▶ 19・P176

- 美しい田園景観の創出とその保全・育成
- 集落地内の社寺林等、自然景観の保全・育成
- 優れた家並みや屋敷林の保全等による、美しい集落景観の形成 等

● 巴波川や緑地と一体となった自然景観の創出と

幹線道路における景観軸の形成

地域に身近で蛍の棲息する巴波川の清流やまとまった緑地等、水と緑のうおいある自然景観の保全・育成に努めます。また主要幹線道路について、小山市の玄関口となる結節点の魅力化を図ります。

▶ 20・P176

- 巴波川の清流と河川景観の保全・活用
- 蛍橋など、自然景観とあわせて地域の個性や歴史をあらわす景観の保全
- 大川島神社や愛宕神社の社寺林など、まとまった緑の自然景観の保全・育成
- 国道50号における、まちの境界部分の魅力化検討 等

■ 都市防災

● 雨水処理機能の向上や安全な防災施設の確保等

雨水排水等に関する整備推進により、雨水処理機能の向上を図ります。また安全な避難施設の整備と防災体制の改善・整備を図ります。
【個別方針は全体構想編参照】

■ 河川・供給処理

● 河川等の治水・保全や

清潔で安全な生活を支える供給処理施設の整備・充実

巴波川は、河川整備や総合的な治水対策を行うとともに、貴重な自然として市民が水に親しめるような空間を創出していきます。また、農業集落排水等の整備推進とごみの減量化・リサイクル化など、環境汚染防止と自然環境の保全に努めます。

【個別方針は全体構想編参照】

20・P176 ◀

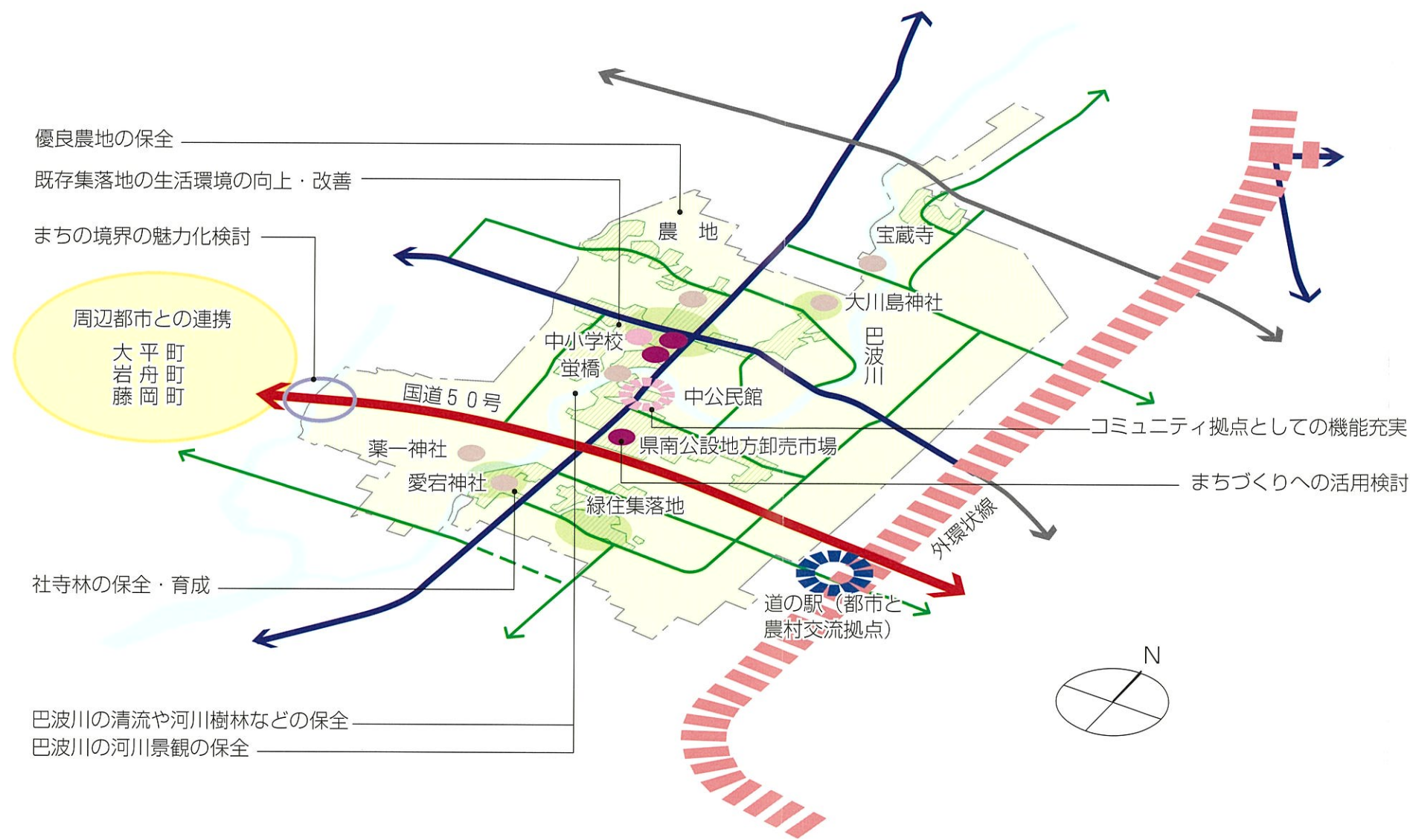
■ 公共公益施設

● 地域コミュニティ* の拠点となる公共公益施設等の適正配置、機能充実及び維持管理等

市民生活を支える行政サービスの提供に加え、地域に身近でコミュニティ* 活動の拠点となる公共公益施設について、小山市全体のバランスを考慮しながら、また既存施設を有効に活用しながら適正配置を図るとともに、その機能充実と地域と協調した適切な維持管理に努めます。

- 中公民館のコミュニティ拠点としての機能充実
- 学校教育・地域活動関連施設等の整備・機能充実
- 公共施設等の総合的利便性を向上するネットワーク機能強化
- 公共施設等のバリアフリー化推進
- 県南公設卸売市場におけるまちづくりへの活用検討 等

□ 中地域まちづくり整備方針図



□ 緑住集落地

農地

河川・池沼

鉄道交通

主要幹線道路

幹線道路

都市内補助幹線道路
*破線は新規計画

地区内補助幹線道路

緑地(平地林等)

平地林保全の拠点ゾーン

地区計画制度適用区域

公民館・出張所等

学校教育施設

その他の公共公益施設

地域に身近な
広場・歴史的資産等

- その他の方針
- ・ 優良農地と平地林・社寺林等の保全・育成
 - ・ 美しい集落・田園景観の創出
 - ・ 生活に身近な道路の整備検討
 - ・ 便利なコミュニティバス等の整備
 - ・ 自転車利用環境の整備検討
 - ・ 自然資源や歴史的資産を連絡するネットワークの形成
 - ・ 集会所や神社付帯遊園の活用
 - ・ 身近な歴史的資産の保全とまちづくりへの活用
 - ・ 身近にふれあえる貴重な自然の保全・育成
 - ・ 地域の個性や歴史をあらわす景観の保全
 - ・ 市民と協調した集落地の緑化誘導の検討
 - ・ 学校教育・地域活動関連施設等の整備・機能充実
 - ・ 公共施設等のバリアフリー化とネットワーク機能強化

□ 地域の主な断面構成と方針

